

令和8年度 第1回

# 士別市国民健康保険運営協議会 (議案)



日時 令和8年5月19日(火)午後6時30分  
場所 士別市役所 会議室201

士別市国民健康保険

令和8年度 第1回 士別市国民健康保険運営協議会次第

日時 令和8年5月19日（火）午後6時30分  
場所 士別市役所 会議室201

1. 開会

2. 欠席委員の報告

3. 副市長挨拶

4. 会議録署名委員の選出

5. 議題

- (1) 報告第1号 令和7年度士別市国民健康保険事業特別会計  
補正予算（第4号）について
- (2) 報告第2号 令和7年度士別市国民健康保険事業特別会計  
決算見込について
- (3) 報告第3号 令和8年度士別市国民健康保険事業特別会計  
補正予算（第1号）について
- (4) 諮問第1号 士別市国民健康保険税条例の一部改正等について  
令和8年度士別市国民健康保険税率の改定  
「子ども・子育て支援金分」相当分を引下げ提案
- (5) その他

6. その他

7. 閉会

令和7年度 士別市国民健康保険事業特別会計 補正予算（第4号）について

1. 補正予算（第4号）

令和8年3月13日開催の令和8年第1回定例会（最終日）に提案し、可決された。

【補正の概要】

- ①子ども支援金創設によるシステム改修費の増額補正
- ②基盤安定交付金等の確定による財源振替
- ③年度末における予算整理による減額補正

〈歳入〉

	補正前	補正額	補正後
①国庫支出金 (子ども支援補助金)	0千円	1,100千円	1,100千円
②国庫支出金 (社会保障等補助金)	0千円	181千円	181千円
②一般会計繰入金 (基盤安定・税軽減)	66,099千円	▲ 1,034千円	65,065千円
②一般会計繰入金 (基盤安定・保険者支援)	37,083千円	6,769千円	43,852千円
②一般会計繰入金 (未就学児税繰入)	533千円	▲ 143千円	390千円
②一般会計繰入金 (産前産後税繰入)	160千円	▲ 55千円	105千円
③一般会計繰入金 (国保事務費)	13,125千円	▲ 1,781千円	11,344千円
②基金繰入金 (国保支払準備基金)	32,891千円	▲ 5,537千円	27,354千円

〈歳出〉

	補正前	補正額	補正後
①総務費 (一般行政経費)	5,574千円	1,100千円	6,674千円
③総務費 (連合会負担金)	7,897千円	▲ 1,600千円	6,297千円

報告第1号 補正予算一覧

〈歳入〉

3.13可決 単位：千円

科 目		7年度 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正後 予算現額
国民健康保険税	現年	医療	272,353		427	178	272,958
		後期	89,518				89,518
		介護	32,849				32,849
		計	394,720		427	178	395,325
	滞納繰越	医療	2,051				2,051
		後期	664				664
		介護	311				311
		計	3,026				3,026
計	397,746		427	178	398,351		
一部負担金		1				1	
国庫支出金	災害特別補助金		1				1
	子ども支援補助金		0			1,100	1,100
	社会保障等補助金		0			181	181
	計		1			1,281	1,282
道支出金	普通交付金		1,299,007		195,600		1,494,607
	特別交付金	保険者努力支援分	7,641				7,641
		国特別調整交付金	9,214				9,214
		道特別調整交付金	20,070				20,070
		特定健診等負担金	4,613				4,613
	計	41,538				41,538	
	財政安定化基金交付金		1				1
計	1,340,546			195,600		1,536,146	
財産収入		447				447	
繰入金	一般会計	基盤安定（軽減分）	66,099			▲ 1,034	65,065
		基盤安定（支援分）	37,083			6,769	43,852
		未就学児税軽減分	533			▲ 143	390
		産前産後税軽減分	160			▲ 55	105
		財政安定化支援事業	31,422				31,422
		出産育児一時金	1,667				1,667
		国保事務費	13,125			▲ 1,781	11,344
		地方単独事業減額分	3,541				3,541
	計	153,630				3,756	157,386
基金	32,891				▲ 5,537	27,354	
計	186,521				▲ 1,781	184,740	
諸収入		36				36	
繰越金		0	1,334			1,334	
合 計		1,925,298	1,334	427	195,778	▲ 500	2,122,337

<歳 出>

3.13可決 単位：千円

科 目		7年度 当初予算	補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正後 予算現額
総務費	一般行政経費	4,989	585			1,100	6,674
	連合会負担金	8,482	▲ 585			▲ 1,600	6,297
	賦課徴収事業費	854					854
	運営協議会費	112					112
	収納対策事業費	2,335					2,335
	計	16,772	0			▲ 500	16,272
保険給付費	療養費	1,121,436			158,000		1,279,436
	高額療養費	173,820			37,600		211,420
	移送費	50					50
	出産育児諸費	2,502					2,502
	葬祭諸費	1,200					1,200
	傷病手当金	200					200
計	1,299,208			195,600		1,494,808	
納付金	医療給付費分	416,478					416,478
	後期支援分	118,453					118,453
	介護納付金分	43,706					43,706
	計	578,637					578,637
保健事業費	特定健診事業費	12,069					12,069
	医療費適正化事業費	6,512					6,512
	健康づくり支援事業費	10,552					10,552
計	29,133					29,133	
	基金積立金	447					447
	諸支出金	1,101	1,334	427	178		3,040
	合 計	1,925,298	1,334	427	195,778	▲ 500	2,122,337

令和7年度 士別市国民健康保険事業特別会計 決算見込について

1. 歳入

【国民健康保険税】（4月末時点）

	予算現額	調定額	収納見込額
現年分	395,325千円	430,374千円	418,709千円
滞納繰越分	3,026千円	15,823千円	4,035千円
合計	398,351千円	446,197千円	422,744千円

●国保税の収納率の推移

	R5	R6	R7見込
現年分	98.57%	98.56%	97.29%
滞納繰越分	17.79%	25.24%	25.50%
合計	95.92%	95.99%	94.74%

・収納率＝収納額÷調定額

【国庫支出金】

	交付額	実績額	過大交付額
社会保障等補助金	181千円	174千円	7千円

・過大交付分は令和8年度予算に繰越し返還する。

【道支出金】

	2月概算額	2月決定額	過大交付額
普通交付金①	86,659千円	86,522千円	137千円

	概算額	実績額	過大交付額
普通交付金②	18,737千円	16,772千円	1,965千円

①令和8年2月診療分に係る診療報酬等に関する交付金額。

②現金給付分に係る交付金額。

・過大交付分は令和8年度予算に繰越し返還する。

【基金繰入金】

	予算現額	決算見込額	差
基金	27,354千円	0千円	▲ 27,354千円

## 2. 歳出

### 【保険給付費】

	予算現額	決算額	差
療養諸費	1,279,436千円	1,244,488千円	▲ 34,948千円
高額療養費	211,420千円	206,571千円	▲ 4,849千円
出産育児諸費	2,502千円	1,000千円	▲ 1,502千円
葬祭諸費	1,200千円	690千円	▲ 510千円

### ●保険給付費の給付状況

	R5	R6	R7
被保険者数	3,550人	3,336人	3,146人
療養諸費	330千円	341千円	396千円
高額療養費	50千円	54千円	66千円
出産育児諸費	3件	3件	2件
葬祭諸費	24件	27件	23件

・療養諸費、高額療養費は1人あたりの金額。

### 【納付金】

	R5	R6	R7
納付金	619,898千円	607,321千円	578,637千円
1人あたり	175千円	182千円	184千円

### 【保健事業費】

	決算額	内容
特定健診事業費	10,564千円	特定健診及び受診勧奨を実施
医療費適正化事業費	6,258千円	保健師1名配置
健康づくり事業費	8,509千円	国保ドック等の一部を助成
合計	25,331千円	

### ●特定健診受診率の推移

	R5	R6	R7見込
対象者数	2,552人	2,381人	2,229人
受診者数	1,320人	1,188人	1,122人
受診率	51.7%	49.9%	50.3%

・最終確定は10月予定。

### 3. 全体収支・基金

#### 【決算見込額】

	予算現額	決算見込額	備考
歳入	2,122,337千円	2,079,951千円	▲ 42,386千円
うち基金繰入	27,354千円	0千円	▲ 27,354千円
歳出	2,122,337千円	2,074,507千円	▲ 47,830千円
歳入-歳出	0千円	5,444千円	
		2,110千円	R8予算へ繰越し
		3,334千円	決算剰余金

#### 【基金状況】

	基金残高	基金積立(予定)	決算見込後残高
基金	336,788千円	3,334千円	340,122千円

余白

報告第2号 決算見込一覽

<歳入>

単位：千円

科 目		予算現額	決算見込額	差	備考	
国民健康保険税	現年	医療	272,958	286,083	13,125	
		後期	89,518	97,491	7,973	
		介護	32,849	35,135	2,286	
		計	395,325	418,709	23,384	
	滞納繰越	医療	2,051	2,705	654	
		後期	664	847	183	
		介護	311	483	172	
		計	3,026	4,035	1,009	
	計	398,351	422,744	24,393		
	一部負担金		1	0	▲ 1	
国庫支出金		1,282	1,281	▲ 1		
道支出金	普通交付金		1,494,607	1,456,197	▲ 38,410	
	特別交付金	保険者努力支援分	7,641	7,442	▲ 199	
		国特別調整交付金	9,214	10,266	1,052	
		道特別調整交付金	20,070	20,328	258	
		特定健診等負担金	4,613	3,812	▲ 801	
	計	41,538	41,848	310		
	財政安定化基金交付金		1	0	▲ 1	
計	1,536,146	1,498,045	▲ 38,101			
財産収入		447	401	▲ 46		
繰入金	一般会計	基盤安定（軽減分）	65,065	65,065	0	
		基盤安定（支援分）	43,852	43,851	▲ 1	
		未就学児税軽減分	390	389	▲ 1	
		産前産後税軽減分	105	105	0	
		財政安定化支援事業	31,422	31,422	0	
		出産育児一時金	1,667	1,667	0	
		国保事務費	11,344	10,056	▲ 1,288	
		地方単独事業減額分	3,541	3,532	▲ 9	
	計	157,386	156,087	▲ 1,299		
	基金		27,354	0	▲ 27,354	
計	184,740	156,087	▲ 28,653			
諸収入		36	52	16		
繰越金		1,334	1,341	7		
合計		2,122,337	2,079,951	▲ 42,386		

〈歳 出〉

単位：千円

科 目		予算現額	決算見込額	差	備考
総務費	一般行政経費	6,674	5,647	▲ 1,027	
	連合会負担金	6,297	6,172	▲ 125	
	賦課徴収事業費	854	762	▲ 92	
	運営協議会費	112	19	▲ 93	
	収納対策事業費	2,335	2,050	▲ 285	
	計	16,272	14,650	▲ 1,622	
保険給付費	療養費	1,279,436	1,244,488	▲ 34,948	
	高額療養費	211,420	206,571	▲ 4,849	
	移送費	50	0	▲ 50	
	出産育児諸費	2,502	1,000	▲ 1,502	
	葬祭諸費	1,200	690	▲ 510	
	傷病手当金	200	0	▲ 200	
計	1,494,808	1,452,749	▲ 42,059		
納付金	医療給付費分	416,478	416,478	0	
	後期支援分	118,453	118,453	0	
	介護納付金分	43,706	43,706	0	
	計	578,637	578,637	0	
保健事業費	特定健診事業費	12,069	10,564	▲ 1,505	
	医療費適正化事業費	6,512	6,258	▲ 254	
	健康づくり支援事業費	10,552	8,509	▲ 2,043	
計	29,133	25,331	▲ 3,802		
基金積立金	447	401	▲ 46		
諸支出金	3,040	2,739	▲ 301		
合 計	2,122,337	2,074,507	▲ 47,830		

〈全体収支〉

単位：千円

	金額	備考
歳入	2,079,951	
うち基金繰入	0	
歳出	2,074,507	
歳入-歳出	5,444	
	2,110	R8繰越し
	3,334	決算剰余金

〈基金状況〉

単位：千円

	金額	備考
基金残高（現時点）	336,788	
基金積立（予定）	3,334	
基金残高（決算見込後）	340,122	

令和8年度 士別市国民健康保険事業特別会計 補正予算（第1号）について

1. 補正予算（第1号）

令和8年6月5日開催の令和8年第2回定例会に提案上程予定。

【補正の概要】

交付決定された補助金について、実績に基づく精算を見込んだ結果、過大交付となる分を令和8年度予算に繰越して返還するため補正する。

概算額で交付された普通交付金について、確定の結果、過大交付となる分を令和8年度予算に繰越して返還するため補正する。

〈歳入〉

	補正前	補正額	補正後
繰越金	0千円	2,110千円	2,110千円

〈歳出〉

	補正前	補正額	補正後
諸支出金 (償還金)	1,101千円	2,110千円	3,211千円

余白

報告第3号 当初予算一覧

<歳入>

単位：千円

科 目		8年度 当初予算	補正予算 第1号	補正後 予算現額	備考
国民健康保険税	現年	医療	277,311		277,311
		後期	94,910		94,910
		介護	34,660		34,660
		子ども	12,602		12,602
	計	419,483		419,483	
	滞納繰越	医療	1,888		1,888
		後期	603		603
		介護	302		302
		計	2,793		2,793
	計	422,276		422,276	
一部負担金		2		2	
国庫支出金		1		1	
道支出金	普通交付金		1,387,273		1,387,273
	特別交付金	保険者努力支援分	7,344		7,344
		国特別調整交付金	9,215		9,215
		道特別調整交付金	14,082		14,082
		特定健診等負担金	4,206		4,206
	計	34,847		34,847	
	財政安定化基金交付金		1		1
計	1,422,121		1,422,121		
財産収入		927		927	
繰入金	一般会計	基盤安定（軽減分）	62,835		62,835
		基盤安定（支援分）	36,273		36,273
		未就学児税軽減分	291		291
		産前産後税軽減分	78		78
		財政安定化支援事業	25,789		25,789
		出産育児一時金	0		0
		国保事務費	10,350		10,350
		地方単独事業減額分	2,834		2,834
	計	138,450		138,450	
	基金	10,650		10,650	
計	149,100		149,100		
諸収入		36		36	
繰越金		0	2,110	2,110	
合計		1,994,463	2,110	1,996,573	

<歳 出>

単位：千円

科 目		8年度 当初予算	補正予算 第1号	補正後 予算現額	備考
総務費	一般行政経費	4,778		4,778	
	連合会負担金	4,619		4,619	
	賦課徴収事業費	718		718	
	運営協議会費	117		117	
	収納対策事業費	2,425		2,425	
	計	12,657		12,657	
保険給付費	療養費	1,195,631		1,195,631	
	高額療養費	188,892		188,892	
	移送費	50		50	
	出産育児諸費	1,501		1,501	
	葬祭諸費	1,200		1,200	
	傷病手当金	200		200	
	計	1,387,474		1,387,474	
納付金	医療給付費分	394,331		394,331	
	後期支援分	114,066		114,066	
	介護納付金分	43,207		43,207	
	子ども納付金分	12,094		12,094	
	計	563,698		563,698	
保健事業費	特定健診事業費	11,874		11,874	
	医療費適正化事業費	6,776		6,776	
	健康づくり支援事業費	9,956		9,956	
	計	28,606	0	28,606	
	基金積立金	927		927	
	諸支出金	1,101	2,110	3,211	
	合 計	1,994,463	2,110	1,996,573	

士別市国民健康保険税条例の一部改正等について

1. 税条例改正の概要

令和8年6月5日開催の令和8年第2回定例会に上程。

地方税法施行令の改正による改正、海外転入者の国保税前納、**国保税率の改定**

2. 地方税法施行令の改正による改正

(1) 国保税の課税限度額の引上げ

	改正前	改正後
医療給付費分	66万円	<u>67万円</u>
後期支援金分	26万円	同左
介護納付金分	17万円	同左
子ども支援分		<u>3万円</u>
合計	109万円	<u>113万円</u>

(2) 国保税の軽減判定所得基準額の引上げ

	改正前	改正後
7割軽減	43万円 +10万円×(給与所得者等の数-1)	同左
5割軽減	43万円+ (30万5千円×被保険者数) +10万円×(給与所得者等の数-1)	43万円+ ( <u>31万円</u> ×被保険者数) +10万円×(給与所得者等の数-1)
2割軽減	43万円+ (56万円×被保険者数) +10万円×(給与所得者等の数-1)	43万円+ ( <u>57万円</u> ×被保険者数) +10万円×(給与所得者等の数-1)

3. 海外転入者の国保税前納

- ・対象者は、海外から転入し、1月1日時点で国内に住所がなかった方。
- ・全国的に保険制度への理解が不十分な外国人もおり、未納がある状況で、そのまま帰国されると徴収が困難なため、納期を前倒しし、前納（一括納付）できるようにするもの。

(1) 規定

	改正前	改正後
納期の特例		<u>1/1時点で国内に住所がなかった方に対し、納期を集約する</u>

単位：円

	年税額	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	備考
通常	21,500	7,500	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
前納	21,500	21,500								

・税額は、本市の現行税率を基に算定

#### 4. 令和8年度士別市国民健康保険税率の改定について

##### (1) 「子ども・子育て支援金分」相当を引下げる提案

国民健康保険税の税率は、令和12年度から北海道による保険料水準の統一を見据え、標準税率や国民健康保険事業費納付金を基に、適宜見直しを行ってきた。

令和7年度税率は、現行税率と標準税率に乖離はあるものの、今後においてもこれまでと同様に、標準税率は上げられることが想定され、「子ども・子育て支援金制度」の創設による新たな負担の増加が見込まれることから、基金繰入の計画や被保険者の負担感、物価高騰による生活実態など総合的に勘案し、現行税率を据置きした。

令和8年度税率は、令和12年度からの保険料水準の統一を見据えると、税率の乖離から引上げる必要があると考えるが、創設された「子ども・子育て支援金制度」による被保険者負担の増加や、物価高騰による生活実態などを考慮した結果、新たに追加となる創設分相当を引き下げる提案をする。

##### (2) 提案する税率

		現行税率	8年度 標準税率	提案税率
医療分	所得割	8.42%	8.49%	8.13%
	均等割	27,200円	29,364円	26,100円
	平等割	27,500円	28,907円	26,500円
後期分	所得割	2.67%	2.47%	2.67%
	均等割	8,500円	9,147円	8,500円
	平等割	8,700円	9,005円	8,700円
介護分	所得割	2.00%	2.00%	2.00%
	均等割	8,300円	9,176円	8,300円
	平等割	7,000円	7,161円	7,000円
子ども分 (※)	所得割		0.29%	0.29%
	均等割		1,000円	1,000円
	平等割		1,000円	1,000円
	18均等		100円	100円

※子ども分の税率は、創設と同時に全道統一となるため変更不可。

※子ども分の均等割は、18歳になった最初の年度末まで発生しない。

※18均等＝18歳以上の被保険者に課税される均等割額

##### 税額試算比較

	現行税率	提案税率
医療分	418,100円	403,100円
後期分	132,100円	132,100円
介護分	97,000円	97,000円
子ども分	0円	14,900円
税額	647,200円	647,100円

※試算設定

- ・3人世帯
- ・うち介護分対象2人
- ・世帯所得 410万円

(3) 令和12年度保険料水準の統一までの「基金の保有額と税率改正」

【基金の使途】

- ・基金の使途は、北海道から示される納付金の支払いに伴う税収不足分に限られている。
- ・12年度以降の使途は、北海道において検討段階であるが、保健事業への活用も想定される。

【令和12年度に向けた基金繰入額見込・税率改定の計画】

- ・R7は所得の増加により、基金を取崩さず剰余金を積み増しする見込み。
- ・R8以降、子ども支援金相当分の引下げを継続した場合。
- ・国の制度改正や物価高騰などに注視し、本計画は適宜見直しを図る。

単位：万円

		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
基金	繰入額	▲ 334	660	660	660	660	660
	残高	34,012	33,352	32,692	32,032	31,372	30,712
税率改定	据置き		子ども分相当引下げ	引上げ (標準税率に近づける)			全道統一
その他			【新設】子ども支援金				

【令和12年度の全道統一税率移行時点での基金保有額の目安】

	保有額	備考
当初の想定	1.5億円	納付金が翌々年度精算されるまでの資金分等
現状の見込み	3億円	

【基金を活用した税率改定のスキーム】

	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
R6 運協	引上げ (標準に近づける)			微調整 (標準に合わせる)			全道統一
R7 運協	引上げ	据置き	引上げ (標準に近づける)				全道統一

医療費が増加傾向で、段階的に税率を上げる想定だったが、令和7及び8年度ともに所得が増え、国保税収入が多くなったことにより想定していた額の基金繰入を行うこと、且つ、税率を上げる必要がない状況になった。

また、今後も所得が上がり続けるかは不透明であり、もしも所得が令和4年度相当まで下がった場合には、基金の取崩しが大きくなることも想定される。

「基金を活用した税率改定のスキーム」について、このような状況では維持することは困難であるため、一旦白紙としたい。

令和8年度税率は子ども支援金相当分を引き下げるにより、標準税率から、さらに乖離となる。今後は、令和9～11年度の所得の状況を注視しながら、子ども支援金相当分の負担軽減を段階的に見直す等、令和12年度保険料水準統一に向け標準税率に近づけていかなければならない。